



第5支部 支部長  
横田 省造さん

## CONTENTS

2 新年のごあいさつ	11 支部・部会報告
4 今月の板橋太郎	13 青年部会通信
6 各種表彰	14 税務署だより
8 委員会活動報告	15 都税事務所通信



# 新年のごあいさつ

板橋法人会 会長

森田 稔



会員の皆様、令和6年、新しい年の幕開けとなりました。

初春のお祝いから始めたいところなのですが、新年早々、能登半島での震度7の地震・津波が発生しました。そして翌日には羽田空港での接触による重大事故がありました。

お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、また被災されました皆様にご心からお見舞いを申し上げますと思います。

旧年中はひとかたならぬご厚情をいただきありがとうございます。本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願ひ申し上げます。

昨年6月総会において、平野会長の

後任として会長に就任させていただきました。

本年も法人会の基本指針である「企業経営および社会の健全な発展」「納税意識の向上」に基づき、会員企業の発展と法人会組織の充実強化を図り、公益法人としての使命を達成するため、関係機関との連携を密にし「よき経営者をめざすもの団体」として、各種事業の推進に取り組んでまいります。

## 1. 公益社団法人化となり10年

(総括・総務)

- ① 公益法人化10年が過ぎた現状を把握し、次の5年10年後の姿、目的の目標設定を作成する
- ② すでにコロナが5類になり、すべての事業を復活し、親睦会を含めた会員満足度向上の共益事業を考える
- ③ 会館の維持管理・修繕費と建築積立を具現化する
- ④ 会議の回数を削減し効率の良い会議体制を考える、委員会ごとに検証・分析する
- ⑤ 女性部会・青年部会から支部役員への登用をお願いする
- ⑥ マニュアルを見直し、各委員会から理事推薦の方法と出席率を変革する

## 2. 税知識の向上(事業・税制)

- ① 各種研修会・セミナー・講演会等の充実、税務・経済・経営に関する様々な知識を学べる事業を創設する
- ② インボイス制度の推進をすると共に、

「インボイスを発行できない」ビジネスチャンスが大きく失われる」ではなく、板橋税務署と協力し、免税業者を取り残さない

- ③ 改正電帳法の準備及び推進し、未対応の事業者には早めに取り組みよう推進する
- ④ 税の知っ得塾の内容の充実と、懇談会開催を考える
- ⑤ 税の川柳に於いては、全国から1万句を集めているが、区内の方を対象に副賞を新設する

## 3. 福利厚生(厚生)

- ① 東京法人会連合会のアプリを活用し、板橋法人会員ならではの、登録いただいた企業・商店との、マッチングや割引制度を考える
- ② ゴルフ・ボウリング等スポーツプログラム充実を図る
- ③ 法人会は、行政からの補助金等を受けていないため、各受託保険会社からの事務手数料を受け、毎年予算の30%を占めるため、大同生命・AIG・アフラックへの新規加入を推進する
- ④ 一般社団法人東京法人会連合会の福利厚生事業の情報を提供する

## 4. 広報活動・会員増強活動

(組織・広報)

- ① ホームページにおいては、トップページを簡素化すると共に、企業広告の在り方を考える
- ② 広報誌では、内容の充実や字の大き

さ、企業広告を考える

- ③ 会員増強(厚生委員会とのコラボ)では、身近なところでの获得感を感じる「板橋法人会アプリ」を新設する
- ④ 会員には会員証を、加盟店にはステッカーを、街中のマッチングやちよつとした割引制度・サービスが受けられる仕組みを考える
- ⑤ 各支部・部会でのミニ版異業種交流会やランチ会等、入会前のお試し期間を設ける
- ⑥ ビジネスミートイング等での、女性部会・青年部会と支部との交流を図る

## 5. 地域社会貢献(社会貢献)

- ① 板橋区と共催の「子供向け」社会貢献事業のほかにも、会員参加型の社会貢献事業を創設する
- ② 支部・部会での社会貢献事業でも会員が楽しめる事業に変える
- ③ 区民まつり等の役割分担の見直し、各部会の全員参加型に変えていく

以上の内容を含め、公益法人としての使命を達成するため、初心に帰り、会員の皆様には等しく楽しく仲間意識を持てるよう、事業を見直す変革と、新しい事業を創造するイノベーションを常に考え行動して参ります。

むすびにあたりまして、会員企業の繁栄とご家族皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 新年のごあいさつ

板橋税務署 署長

高橋 修司



令和6年の年頭に当たり、公益社団法人板橋法人会会員の皆様方に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

まず、この度の「令和6年能登半島地震」により被災された方々に対しまして、心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

旧年中は、森田会長をはじめ役員の皆様方並びに会員の皆様方に、税務行政に対しまして深いご理解と多大なるご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

貴会におかれましては、全国から1万句を超える応募がありました「税をテーマとした川柳コンクール」、板橋区民まつりにおける「税金クイズ・スタンブラリー」、他の税務関係団体と共同してのキャッシュレス納付共同推進宣言、各種研修会の開催等、多くの会活動を通じて、正しい税知識の普及と税のコンプライアンス向上に大きく寄与されております。また、昨年10月から開始されましたインボイス制度につきましても、各支部の「税の知っ得塾」でテーマとして取り上げていただく等、制度の理解、知識習得のため積極的な活動をされております。

これらの活動に対しまして、改めて敬意を表しますとともに、心より感謝を申し上げます。

本年も私どもといたしましては、これまで築いてまいりました貴会との相互信頼・協調関係をより一層推進させていくとともに、できる限りの支援をさせていただきます。

さて、年も改まり、間もなく令和5年分確定申告期を迎えます。確定申告書の作成・提出に当たってはご自宅のスマホやパソコンから申告できるe-Taxの利用を、納付に当たっては振替納税、スマホアプリ納付等のキャッシュレス納付の利用を、社員の方はもとよ

り、そのご家族や取引先の方々にも周知・広報していただきますよう重ねてお願い申し上げます。

また、電子帳簿保存法により本年1月1日から、請求書などに関する電子データを送付・受領した場合には、そのデータを消さずに保存することが必要となりました。なお、会計ソフト等を使用して電子的に作成した帳簿書類は、最低限の要件を満たすことで、電子データのまま保存することが可能です。税を含むあらゆる分野でデジタル技術の活用が急速に拡大する中、税務行政におきましても、事業者のデジタル化を促進する施策を実施するとともに、納税者の利便性の向上にも努めてまいります。

今後も、税務行政の円滑な運営には、貴会のご理解とご支援が不可欠です。何卒お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びになります。公益社団法人板橋法人会のご発展と会員の皆様方のご健勝並びに事業のご繁栄を心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

# 法人会は異業種交流会 会員同士、生の声を聞けることが大事

今月の板橋太郎は、有限会社横田材木店の横田省造さん。

令和5年度より第5支部の支部長を務める。

法人会との関わりはお父様の代からと古く、

「会員同士、生のコミュニケーションが大事」と、

積極的な活動に時間を費やす。期待が寄せられる

第5支部の新たなリーダーに話を伺いました。

## 第5支部 支部長

よこた しょうぞう  
**横田 省造さん**

### プロフィール

- 昭和30年12月9日生まれ。
- 有限会社 横田材木店（板橋区小茂根4-1-4）代表取締役  
一般木材卸、建築業
- 平成29年度 旧第14支部副支部長に就任  
令和5年度 第5支部支部長に就任

### 法人会

コミュニケーションを増やし、  
人財不足の解消を

■ 父から受け継ぎ、支部長に就任  
昨年、前支部長の「大野喜一さん」から引き継ぎ、令和5年より支部長に就任いたしました。元々は私の父親が長きに亘り支部長を務めさせていただいた際に皆さんと交流があり、必然的に私もお手伝いをしていくうちに副支部長にまでなり、今回別の方が候補だったのですが、事業をお辞めになられたために私が務めることになりました。

### ■ 生のコミュニケーションが大事

法人会のいいところは異業種交流会だと思います。様々な人と関わることで、自分の中の引き出しが増えますよね！お金がか

掛からずいろいろな教えていただけるわけですから。そのために、たまの飲み会やコミュニケーションは大事ですし、会員同士、生の声を聞けることが何よりです。私はなるべく出しやばらず、皆さんの意見を聞いていきたいことを一つずつこなしていきたいですね。

### ■ 課題は人財不足の解消。 青年部会の力に期待

どこの支部も同じ課題を抱えていらっしゃると思います。人財が不足していますね。支部が合併したとはいえ、次の成り手がいません。若い人たちにどんどん盛り上げていただき、役員になっていくような仕組みにしないとイケません。そういう意味で、青年部会の皆様にはそれぞれが所属する支部と一緒に活動し、引っ張ってほしいと期待しています。

## 事業

**歴史ある材木業を基に、時代を見据え関連分野にも着手**

■お父様が歴史ある木材商社の番頭格から独立

昭和33年、父がこの地で創業したのが始まりです。父は群馬の下仁田生まれで、元々は木材商の大手・吉田製材所（現・株式会社吉貞）の番頭として、200人の木こりの人たちを使って浅間山で唐松を伐採していました。その後、深川の材木問屋・吉貞商店を任せられました。独立して今の地に移りましたが、私の代に代わり、時代の趨勢を見据えて一時は辞めることも考えましたが、息子が継いでくれることになり現在に至ります。

■バブル崩壊後の  
厳しい時代を乗り越えて

私の代より第2の事業として建築を始め、最初はマンシヨンの内部造作工事をやっています。おかげさまでたくさん受注することができ、大工さんも大勢雇って目が回るような忙しさでしたが、バブルが弾けた矢先にお客さんが契約倒産に巻き込まれ、何とか乗り越えましたが大工さんもすべて手放し、業態を新築1件ずつの工事に切り替えました。ところが、今度は欠陥住宅問題による建築基準法の厳正化に伴い予算が合わなくなり、短期で利益率のいい改修工

事へ転換しました。

■第3、第4の事業で盤石を築く

息子が家具を作るのが好きで、事業の第3の柱として手作り家具の販売も始めました。今はネットでも簡単に買える物ができる時代、遠いところからもご注文をいただきます。直接購入しに来られるお客様もいます。また、郊外の古い戸建不動産を購入し、リノベーションして賃貸する第4の事業も始めました。私たちの仕事を生かせる関連分野の仕事に目を向け、新たな事業の柱としています。

## プライベート

■ご家族、愛犬との時間を大切に。交流は幅広く

■由緒正しい血統のプリンちゃん  
英国の小型犬でキャバリア・キング・チャールズ・スパニエルの女の子を飼っています。オフ会やイベントで集まったお金は「キャバリアレスキュー隊」という団体に流れ、飼い主がいなくなった子たちの里親探しなど、殺処分ゼロを目指す活動に役立ててもらっています。

■経験豊富なスポーツ歴で交流は幅広く

テニス、ゴルフ、スキー、水泳、野球、アーチェリー、スポーツは一通りやりました。仲間を作り、人と交わりたいと思っています。たんですね。

## 編集後記

撮影もインタビュも、まるで木の温もりと温かみが伝わってくるかのような笑顔とお話ぶりの横田さん。

長時間の取材にご対応いただき、ありがとうございました。

## 板橋太郎に 一問一答

●今年度の活動は？

社会貢献活動として「スマートフォンの使い方セミナー」を開催。

●支部長2年目はどんな年にしたい？  
なるべく多く役員会を開催し、いろんなことにトライしたい。

●お仕事を心掛けることは？  
失敗もあるけど、誠実にフォローできるように。

●お仕事の難しい点は？  
仕入れ先が少なくなり、いい材料が揃いにくくなった。

●セールスポイントは？  
時代の流れに乗りながら小舟を用意している。

●好きな言葉は？  
人は大きく、己は小さく、腹を立てるな、気は長く、心は丸く。



愛犬のプリンちゃん（8歳・女の子）

## 令和5年度 受賞者

令和5年度において、板橋法人会会員からは次の皆様が受賞されました。誠にありがとうございます。



理事（第6支部長）  
**篠 連一郎**  
(有) 十一屋商事



理事（第4支部長）  
**浅川 文夫**  
(資) 浅川商店



副会長  
**山上 吉弘**  
(有) 山上不動産

### 板橋税務署長表彰

令和5年度板橋税務署納税表彰式が、令和5年11月20日（月）板橋区立文化会館2階小ホールにおいて、税務関係団体の方々のご出席を得て厳粛に挙行され、高橋修司板橋税務署長より表彰状及び感謝状が贈呈されました。板橋法人会からの受賞者は次のとおりです。心からお祝い申し上げます。



理事（青年部会副会長）  
**伊澤 英一**  
(株) イザワ



理事（第11支部長）  
**鈴木 浩実**  
(株) 電源社



理事（第2支部長）  
**松島 吾**  
(有) マツシマ



常任理事（女性部会長）  
**松坂 美帆**  
セントラルフーズさんいち(株)

### 板橋税務署長感謝状



▲ 税務署長感謝状



▲ 税務署長表彰



副会長  
**姫野 祐子**  
(株) あつぷる

令和5年11月30日（木）東京都板橋都税事務所において、税務功労者所長感謝状贈呈式が開催され、感謝状の授与が行われました。心からお祝い申し上げます。

### 板橋都税事務所所長感謝状表彰

## 令和5年度 他団体推薦による受賞者（五十音順）

他団体推薦により、会員の皆様が各賞を受賞されました。誠におめでとうございます。



元東京都社会保険労務士会長  
**前田 昭博**  
社会保険労務士法人 前田事務所

秋の叙勲 旭日双光章  
労働・社会保険振興功労



間税会常任理事  
**大澤 雄一**  
株式会社 ウイン

板橋税務署長表彰



板橋納税貯蓄組合連合会副会長  
**大野 喜一**

東京国税局長表彰



板橋納税貯蓄組合連合会  
**長谷川 孝一**  
株式会社 メイプル

主税局長表彰



板橋納税貯蓄組合連合会常任理事  
**相賀 純子**  
株式会社 ワカホ 葬祭事業部

板橋税務署長感謝状表彰

## 東京税理士会からのお知らせ

確定申告はお早めに。

税理士資格の無い者が税務相談、税務書類の作成、税務代理をすることは、法律で禁じられているばかりでなく、専門的知識が欠けている等のため依頼者（納税者）が不測の損害を被るおそれもあります。

「にせ税理士」及び「にせ税理士法人」に**ご注意ください**。

税理士は、税理士証票を携帯し、税理士バッジを着用しています。



東京税理士会  
<https://www.tokyozeirishikai.or.jp>

## 令和5年度意見交換会

令和5年9月29日(金)に実施された第5回理事会終了後に法人会館3階会議室にて板橋税務署高橋署長、水野副署長、坂本総務課長、江川統括官、上野上席の5名をお迎えして板橋法人会理事の皆様との意見交換会を実施しました。

昨年度はコロナの影響を鑑み、着席での会食会でしたが、今年度はコロナと同様立食形式での開催となりました。

法人会会員の参加は理事20名に監事3名相談役・顧問各1名で総出席者は25名。

コロナ後にやっと従前の形での意見交換会が出来ました。



## 第39回全国大会 群馬大会

群馬県の高崎芸術劇場で開催された全国大会。瓜生副会長、奥積副会長、甲斐事務局長の3名で参加いたしました。

第一部の講演会は、日本通信株式会社社長と前橋工科大学の理事長を兼務されている福田尚久さんでした。福田さんはアップルの故ステイブ・ジョブズとのやり取りの話混ぜながら、アップルがどのようにして個人の要望に応えてカスタマイズ可能な製品を作るようになったかを説明されました。

第二部は式典で挨拶、祝辞の後表彰状の贈呈、税制改正提言の報告、青年部会による租税教育活動の報告、大会宣言発表の後、来年開催の鹿児島法人会会長による来年の大会の紹介、閉会の挨拶をもって終了しました。



## やさしい簿記(Ⅱ)講習会

毎年簿記に興味のある方や会社の従業員向けに開催している簿記講習会。簿記の初歩よりステップアップした「やさしい簿記(Ⅱ)」が開催されました。

講師は東京税理士会板橋支部の税理士前田大輔氏です。

簿記の初歩知識がある方々により深い理解と実践力を身につけてもらうため、仕訳の押さえておきたい基本のルールや取引を借方と貸方に分けて記載することなど復習しながら行いました。演習を解いて日常では使わない簿記の用語や、貸借対照表、損益計算書の繋がりが等の体系的な理解を深めてもらえるような講義となりました。何度も繰り返し仕訳や決算書に触れて知識習得を目指す有意義な講習会でした。





## 研修会

「他人も自分も自然に動き出す

最高の共感力」

ホテルメトロポリタン3F「富士」にて研修会を実施いたしました。公益事業として広範囲な学習を実施し、個人の知識向上や健全な企業の発展を目的に開催しています。今年度は謝罪マスターと呼ばれ話が面白いと評判の竹中 功氏をお招きし、共感力やコミュニケーション術についてお話いただきました。



### 《講演内容要約》

私は謝罪の方法を教えるだけでなく、謝らなくて良いように、コンプライアンスやリスク管理に力を入れた。謝罪はゴールに向かうための道具の一つであることを忘れないでほしい。

コミュニケーション不足こそが、事件や事故の原因である。人間関係の基本は「NEXT YOU」。共感力に必要なものは「寄り添う力」。相手の都合も考えずに、自分が一番だと思って動いている時は寄り添う力がないと言える。寄り添える理解と寛容さを持ちたい。

そして、共感し合える関係を望む前に、自分のことをよく知り、自分のことが好きかどうかを考えてほしい。これを企業に置き換えると、自分の会社を分析すること、自分ができること、できないことなど、分析が重要である。

ナンバーワンとナンバーワンは異なる。ナンバーワンとは、誰もが一番を目指すことができる個性と魅力のこと。他人との違いこそが、各人格者が持つ尊重すべき重要なポイントだと言える。

変化を好む人（企業）は、生き続けることができる。常々視点や思考を変え、変えてはならないことと変える必要があること。これを見抜く力を身につけたい。

コミュニケーションの基本は、相手の話に真剣に耳を傾け、相手の気持ちや考え方を理解しようとする。そして、相手の意見を尊重することを忘れずに、自分の意見をはっきり伝える。意見の食い違いは誰にでもあるが、そこに必要なのは共感力。コミュニケーション力は、練習によって向上する。普段から雑談や無駄話の引き出しを増やしたい。

最後に、自分の仕事は何と戦っているのかということを確認する必要がある。戦う相手を正しく見据え、より効果的な策を講じることが重要。

### 役員懇談会

研修会と同日午後5時30分よりホテルメトロポリタン3階「富士」にて、支部・部会役員が一同に集い、交流を深めることを目的とした「役員懇談会」が開催されました。森田会長の挨拶後、平野顧問による乾杯が行われ、その後各支部や部会では参加者同士が親睦を深めるための交流の場として、活気にあふれた雰囲気がありました。お互いの活動や情報を共有し、熱心に意見交換を行い、共通の興味や課題について話し合っていました。



## 板橋区民まつり

今年の板橋区民まつりは、『みんなで創るSDGs未来都市いたばし』をテーマに開催され、2日間とも好天に恵まれ、約42万人の方が来場されました。

板橋法人会は、板橋租税教育推進協議会主催事業【小学生を対象とした税のスタンプリー】を板橋法人会女性部会役員に協力をいただき、実施いたしました。

板橋税務署前、グリーンホール、板橋法人会館前の3カ所にラリーポイントをもつけ、多くの親子、子どもたちが参加してくれました。クイズを通して税金の意義や使い道についても考えるきっかけとなったのではないのでしょうか。

お祭りには4年ぶりに【みこし】も復活し、地域の活力を感じることができました。地元の人々が一緒になって楽しむ様子は、地域の結束力の強さを感じることができました。



## 音楽のおくりもの

成増アクトホールにて、板橋区と共催し「音楽のおくりもの」を開催いたしました。1歳児から3歳児までを対象とした午前の部、これから出産される方、0歳児を対象とした午後の部の2部構成となっており、午前の部は申込多数となり、抽選をおこないました。

コンサートが始まる前、会場には子供たちの賑やかな様子が広がっていましたが、音楽が始まると一変し、子供たちは舞台上に釘付けになりました。バイオリン奏者が客席の中を歩きながら演奏を始めると、子供たちは間近で奏でられる楽器に目を輝かせ、興味津々で観察していました。お父さんやお母さんとともに手拍子や、体を揺らしながらリズムを楽しむ姿勢が、子供たちの素直な反応でした。

子供たちは本物の楽器の音を身近で感じ、音楽に対する好奇心を掻き立てられたことでしょう。親子で一緒に音楽を楽しむことは、親子の絆を深め、共有する特別な瞬間となりました。子供たちはこれまでにない貴重な体験をし、その経験が彼らの成長に寄与することでしょう。



## 産業見本市

植村記念加賀スポーツセンターにて、板橋区主催の板橋産業見本市が開催されました。区内の製造業を中心に、最新の技術や製品を披露し、活発な技術交流や商談の機会を提供してまいりました。

開会式の後、「令和5年板橋製品技術大賞」表彰式が行われ、優秀賞(板橋法人会賞)の発表があり、板橋法人会会員企業である「株式会社タニタ」様が選ばれ、森田会長より記念品と賞金の授与が行われました。

各出店企業ブースには、会員企業も数多く出展しており、新しい知識やビジネスの展望についての洞察を得ることができました。

また、セミナーも開催され、専門家からの情報や実践的なヒントを得ることができました。参加者がより深く学び、交流するための絶好の機会となりました。

板橋産業見本市はビジネスの場だけでなく、地域の活性化や地元企業との交流の場としても機能しており、地元産業の発展に期待を寄せました。



支部研修

10月5日 木



茨城県の魅力を満喫

第7支部



総勢20名の参加を得て開催されました。バスの中では「徳川家康に学ぶ事業承継」のDVDを視聴し、事業承継と税の勉強を、クイズ形式で茨城県の1番について学びました。

まず、フォレストパークメロンの森で、メロン狩りと試食を楽しみました。

昼食はシーサイド徳丸で海の幸を堪能しました。その後、那珂おさかな市場と大丸屋をまわり、茨城県の1番をめぐる研修は終わりました。

支部研修

9月30日 土



銚子電鉄ぬれ煎餅・飯岡刑部岬展望の地へ

第13支部



バス車内では、DVD「インボイス制度」について視聴しました。参加者の皆さんが、経営に活かすべく神妙な顔で研修していたのが印象的でした。

銚子電鉄ぬれ煎餅駅（醤油工場）では、煎餅手焼き体験を楽しみ、お土産としました。昼食では、支部会員相互の積極的な親睦、交流が図られ、非常に充実し有意義でした。

その後、飯岡刑部岬へ。帰りにウオッセ21にて海産物ショッピングをし、無事帰路に着くことができました。

税の知っ得塾

10月26日 木



インボイス制度について

第5支部



27名の皆様にご出席いただきました。稲垣啓税理士を講師にお招きし、電子帳簿保存法とインボイス制度についてその注重点と予測される影響を解説くださいました。今まで放置されていた益税問題についても、可愛いイラスト満載のレジュメを基に、参加者一同が理解を深められた点が良かったです。

講義後は稲垣先生を交え、お弁当を囲みながら意見交換できました。今後も最新情報収集のため、皆様に有益な場をご提供したいと考えております。

支部研修

10月1日 日



ココファーム見学と日光散策

第2支部



「ビジネスモデルココファームの先見性に学ぶ」を企画し、21名のご参加をいただきました。ココファームとは、隣接する障害者支援施設ころみ学園から原材料のブドウを仕入れ、ワインなどに加工して販売している所です。

昼食は日光「星の宿」で日光湯葉御膳を堪能し、日光東照宮をガイド付きにて参拝し、日光おかし工房に寄りました。

バス車内では、「徳川家康に学ぶ事業承継」のDVD研修を行いました。

定例講習会

10月27日 金

年末調整の注意点、他

源泉部会



「年末調整の仕方・法定調書の書き方、他」をテーマとして行われました。年末調整にあたり注意する事項について、DVDを上映後、テキストを中心に具体的な案件を盛り込んだ説明がありました。講習会当日は、板橋税務署法人課税第二部門の橋田隆司氏を講師として説明が行われました。希望者には、講習会当日に配布された資料をWebからダウンロードするためのURLが送付されました。

社会貢献

10月29日 日

富士見まつり

第4支部



コロナ禍が明けての富士見まつりでしたので、地元のコミュニティの結束力とクリエイティブなエネルギーが満ち溢れていました。各町会の出展やフリーマーケット、地元のコミュニティの団体が参加した様々なパフォーマンスが行なわれ、来客を喜ばせていました。第4支部のブースにも、多数のお客様に立ち寄り、囲みに包まれました。今後も、社会貢献活動の一環として行なっていきたいと思えます。

税の知っ得塾

10月27日 金

電子取引データの保存方法について

第12支部



仲連根会館にて、鈴木英示税理士を講師に迎え、「電子帳簿保存法を理解して経理業務の効率を上げよう」をテーマに、19名の皆様にご出席いただきました。インボイス制度の中でも電子帳簿保存法にフォーカスし、集中的に講義が行われましたが、難しい点も多く時間が足りないほど多くの質問が寄せられ、機会があると引き続き講習を願います。久しぶりの会合で顔を見ながら様々な意見交換も交わされ、大変有意義な会となりました。

部会研修

11月23日 木・24日 金

4年ぶりのバス研修会

女性部会



1泊2日で、4年ぶりにバス研修旅行が実現しました。研修はバス内で女性部会役員であり税理士の奥積先生によるインボイスの解説でした。天候にも恵まれ実に見事な紅葉の時期にあたり、マスクから解放された会員の方々の笑顔は以前にも増して明るく、楽しい2日間を過ごすことが出来ました。新部会長の松坂さん、そして会員の皆様と共に今後更に女性部会を盛り立てていきます。

# 青年部会通信

MONTH NEW YEAR

## 板橋区民まつり

第52回板橋区民まつりが、10月21日(土)、22日(日)に開催されました。今年よりリニューアルされた税金ワイズに加え、現金1億円の重さを肌で感じていただけるダミー札束をブースに構え、子供も大人も一緒に考えながらチャレンジし、お金の大切さを学ぶことができました。

秋晴れの下、多くの来場者にお越しいただきブースは大盛況。参加した青年部会員も汗をかきながら楽しむことができ、実のある社会貢献活動となりました。

組織・広報副委員長  
アフラック代理店 熊谷大吾

## 板橋農業まつり

農業まつりが、11月11日(土)、12日(日)に赤塚体育館通りをメインに4つの会場で開催されました。青年部会では野菜のヘタを使ったスタンプと税金ワイズを実施、2日間で1,000名の方々に体験していただき、用意したグッズもすべて配布しました。

野菜スタンプでは子供たちがヘタを使って思い思いの絵を葉書に描いて楽しみ、税金ワイズでは大人でも悩んでしまう難しい問題を自分でしっかり考え、全問正解の子供もいて盛り上がりました。

株式会社リテラス 神山美香



## 板橋ビジネスミーティング

青年部会主催の「板橋ビジネスミーティング」が、12月11日(月)に板橋区立文化会館4階大会議室で4年ぶりに開催されました。

第一部は元ヤクルトスワローズの宮本慎也様をお招きし、「意識力」をテーマにお話いただきました。宮本氏はヤクルトの他、日本代表のキャプテンを務めるなど活躍された裏で大変苦労されていたらっしゃったそうです。印象的だったのが「意識が変われば、行動が、習慣が、人格が、ひいては運命が変わる」という言葉で、野球で得た財産が深く参加された方の心に響いたのではなかったでしょうか。講演後、ご厚意で参加者の方々の記念撮影、その後の交流会にもご出席いただき、参加者の皆さんも大満足の会になりました。

第二部の交流会では、板橋法人会、青年部会の紹介をスライドで上映し、青年部会に入会されていない方との交流も弾み、有意義な会となりました。

組織・広報副委員長 アフラック代理店 熊谷大吾

講師の  
宮本 慎也 氏



## 集まれ、若き経営者！ 定例会に遊びにきませんか？

板橋法人会青年部会は、板橋区内に事業所のある青年経営者、後継者により組織された団体です。あなたも素晴らしい仲間が集まる青年部会に入会しませんか？



青年部会ホームページ



新年会、大盛況でした！

# 確定申告はスマホで！自宅から！

画面の案内に沿って  
入力するだけで作成完了！  
e-Taxで提出♪

マイナポータル連携で  
自動入力♪



作成コーナー



詳しくはこちら

証明書などの  
集計や入力の  
手間が不要♪



## e-Taxの5つのメリット

税務署への持参  
不要

印刷・郵送料  
不要

添付書類  
提出不要  
※一部の書類は除きます

確定申告期間  
24時間利用可能  
※メンテナンス時間を除きます

早期還付  
(3週間程度で還付)

書面提出の場合は  
1か月～1か月半程度で還付

令和4年分の確定申告をした方のうち、  
3人に2人が  
e-Taxで申告しています！

e-Taxの使い方などの  
お問い合わせ

e-Tax・作成コーナーヘルプデスク  
【平日9:00～17:00】  
Tel 0570-01-5901(全国一律料金)  
03-5638-5171(通常電話料金)

## 国税に関するご質問・ご相談は国税庁ホームページで解決！

### 動画で見る確定申告

申告書の作成方法などを動画でご案内！



確定申告 動画

### チャットボット(ふたば)

ご質問を入力いただければ、  
AIを活用した「税務職員ふたば」が回答！



税務職員ふたば

国税庁 税について調べる

### タックスアンサー

国税のよくある質問に対する  
一般的な回答を調べることができます！



▶ 国税庁ホームページで解決しない場合には、「国税相談専用ダイヤル」(電話相談)をご利用ください。  
**0570-00-5901** (全国一律料金) 受付時間 平日8:30～17:00

確定申告をする場合、ふるさと納税ワンストップ特例が適用できませんのでご注意ください。ワンストップ特例分を含めた寄附金控除の申告が必要となります。



### 確定申告はスマホで、ご自宅から、ぜひご利用ください。

令和6年能登半島地震により被災された方々に心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。  
スマホ申告は、画面の案内に沿って入力するだけで作成が完了します。また、来署や郵送の必要がなく、大変便利です。ぜひご活用ください。

板橋税務署 副署長 水野 雅史

— 都税についてのお知らせ —

## 2月は固定資産税・都市計画税第4期分の納期です(23区内)

6月にお送りした納付書により、2月29日(木)までにお納めください。

〈ご利用になれる納税方法〉

※ご利用前に、主税局ホームページにて各納税方法の注意事項をご確認ください。

**都税の納付はキャッシュレスがおすすめ!!**

スマホアプリ         

クレジットカード 地方税お支払いサイトから納税が出来ます。  インターネットバンキング  
モバイルバンキング  
ATM ペイジー  にて納税ができます。   

口座振替 都税 Web 口座振替申込受付サービスにて、2月10日(土)までにお申込みいただくと、固定資産税・都市計画税第4期分からの口座振替が可能です。 

他にもコンビニエンスストア、金融機関、郵便局、都税事務所等の窓口でも納付いただけます。

【お問合せ先】

〈課税について〉 土地・家屋が所在する区にある都税事務所  
〈納税について〉 所管都税事務所の徴収管理班又は都税支所・支庁

主税局 HP  
都税の支払い方法  
▶▶▶



## 令和6年度定期課税分 自動車税種別割の障害者減免申請の受付を行っています

身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳等をお持ちの方が使用する自動車で、一定の要件を満たす場合、申請により減免を受けることができます。

現在、新たに身体障害者手帳等の交付を受けた方、減免申請がお済みでない方を対象として、令和6年5月31日(金)まで、令和6年度分の自動車税種別割の減免申請の受付を行っています。詳しくは、下記までお問い合わせください。

4月、5月は窓口が混み合います。お早めの申請をお願いします。

〈ご注意〉

- ・自動車~~を新たに取得した場合の申請期間は、登録(取得)の日から1ヶ月以内です。申請期限を過ぎますと、減免は受けられません。~~
- ・減免額には上限が設定されています。

【お問合せ先】

東京都自動車税コールセンター 03-3525-4066  
平日午前9時～午後5時(土日・休日、年末年始 12/29-1/3を除く)



主税局 HP

謹んで新年の御挨拶をさせていただきます。

はじめに、令和6年能登半島地震により被災された方々に心よりお見舞い申し上げると共に、被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。  
東京都は、キャッシュレス納税推進の取組を強化しています。本年も様々な機会を活用してPRを進めてまいります。御理解、御協力の程よろしくお願  
いいたします。  
板橋都税事務所 所長 波田 健二



## 法人会新規加入者ご紹介

支部	法人名	所在地	電話番号	担当者	業種	推薦
1	板橋交通安全協会	板橋区板橋 2-60-13	3963-0114	川上 彰	交通安全協会	第3支部 川上 彰
7	(株)HRP	板橋区上板橋 2-3-3 新井ビル 201	6906-6738	伊藤 光義	在宅介護事業	本人
	PR 当社は、人材育成に特化し、個人の強みを最大化させるマネジメントに注力をする介護事業会社です。					
8	(合) マム・スマイル	板橋区清水町 38- 1-510	5944-1296	坂東 愛子	保育事業	第16支部 神山 美香
8	プロシエット	千代田区富士見 2-2-10	070-5595-5182	保立 薫	飲食業	アフラック 久保山 美之
	PR コンセプトは「パリにある焼鳥屋」。タレには赤ワイン、塩には白ワインなど、マリアージュをご堪能ください。					
9	(株)学力開発教室	板橋区小豆沢 4-1-2 西村ビル	5918-9336	梅田 雄太	教育支援業	大同生命 山川 民子
15	ニコピッタ	板橋区徳丸 1- 7-12 シールド B1	6336-1439	東海林 豊	飲食業	第16支部 神山 美香
16	(株)ネットワーク エキスパート	板橋区赤塚新町 2-7-17 ライオンズマンション赤塚 302	4218-2151	勝永 圭一	建設業	AIG 高谷 洋幸

みんなで仲間を増やそう！

# ご紹介キャンペーン

板橋法人会の持続的な発展に向けて、法人会員全体で新しい仲間を増やす取り組みを行います。ぜひ、この機会にお知り合いに「板橋法人会」への加入をお声掛けください。

**加入勧奨にご協力いただくと報奨金が贈呈されます**

**報奨金**

正会員  
入会の場合 **5,000 円 贈呈**

賛助会員  
入会の場合 **3,000 円 贈呈**

**さらに**

正会員を2ポイント、賛助会員を1ポイントとして  
年度内(4月～翌年3月)に5ポイント以上  
紹介の実績があった方には

**10,000 円 贈呈**

※ 当キャンペーンの内容については「公益社団法人 板橋法人会 加入増強報奨金支給規程」に準じます。

**お問い合わせはこちら>> 板橋法人会事務局 03-3964-1413**



表紙写真について

タイトル：二年参り  
撮影者：板一さん  
撮影場所：氷川神社 (板橋区氷川町)

コメント

深夜 12 時をまわった氷川神社には、大勢の方が二年参りに訪れ、参道には長い行列ができていました。令和6年は、良い年になることを願うばかりです。